

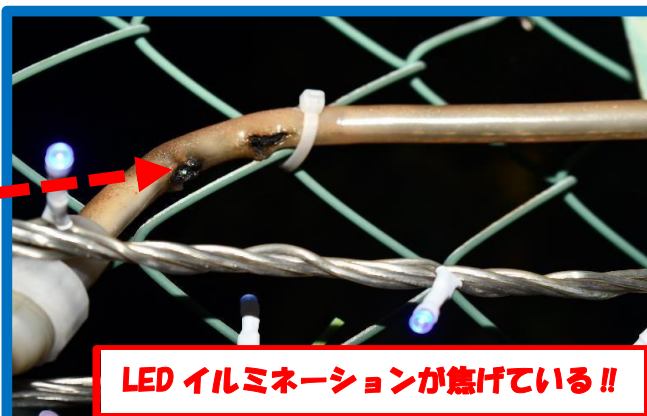
LED イルミネーションから出火した火災事例

事故概要

この事故は、屋外に設置されている LED イルミネーションから出火した火災です。発見当時は、LED イルミネーションから炎と火花が上がっていました。幸い付近に燃え移るものがなく、焼損は LED イルミネーションのみです。

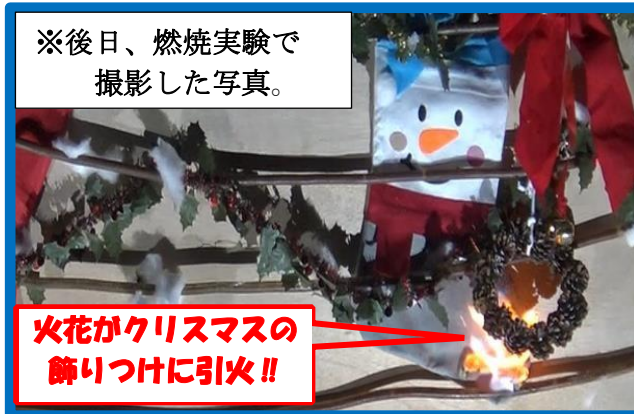
原因概要

現場の状況と後日検証した結果、屋外に設置されている LED イルミネーションは外側のチューブ状のカバーが紫外線等により劣化し、内部の電線が部分的に断線することで、継続してスパークが発生し、内部でトラッキング現象による火災が発生したものと判明しました。



LED イルミネーションが焦げている!!

※後日、燃焼実験で撮影した写真。



火花がクリスマスの飾りつけに引火!!



危険!!

家庭でも使われている LED イルミネーションにあっても、屋外に長時間放置されている場合は劣化し、突然火花が発生するなど、火災に至る危険があります。ご家庭で使用する際は劣化していないか点検し、煙や火花が発生した場合はすぐに使用を中止してください。

(類似火災の防止)

- ① 屋外・屋内問わず、使用する際は劣化や焦げ等の焼損が無いかチェックして、周囲に燃えやすい物を置いていないか確認してください。
- ② 屋内に比べて屋外に長期間設置している LED イルミネーションは、紫外線等でコードが劣化する可能性が高いためご注意ください。

火災が発生した場合は、直ぐに消防(119)へ通報してください。